



ほ、元み

《病院理念》

私達は院是「誠」の医療を推進いたします

1. 私達は他人の為に尽くして感謝しよう
1. 私達は自分の力で伸びて行こう
1. 私達は私達の規則を尊重しよう



《基本方針》

1. 地域に根ざした病院として、安心できる医療提供に努めます

1. インフォームドコンセントを徹底し、患者様の選択を尊重した医療をめざします
1. 患者様のプライバシーを尊重いたします
1. 知識と技術の向上に努め最善の医療をいたします
1. 優しさ思いやりを大切に心のこもった公平な医療をいたします

厚生労働省によると日本人の平均寿命は男性80.2歳、女性86.6歳(2013年)と過去最高を更新し、男性は世界第4位、女性は世界第1位です。また、65歳以上の高齢者人口は総人口の23%を占め、超高齢化社会に突入しました。豊かな老後を過ごすために、健康な身体が必要であることはいまでもありません。耳鼻咽喉科の範囲には、コミュニケーションに関わる聴力、基本的な社会生活に必要な嚙下や音声などの機能があり、これらの老化は豊かな老後に大きな影響を及ぼします。今回は特に「聞こえ」とその加齢による影響について紹介します。



◎診察日【耳鼻咽喉科】

- 月～土曜日 / 午前8時45分～12時
- 月・金曜日 / 午後3時～5時
- ※第2・4土曜日は休診

加齢と耳の「聞こえ」

耳鼻咽喉科医長 澤井尚樹

「加齢による聞こえの変化」

加齢に伴う聴力の衰えは30歳代から始まるといわれています。詳しい原因はわかっていませんが、活性酸素による内耳のミトコンドリアDNAに対する障害が主因と考えられています。個人差が大きいです。高音から始まり徐々に進行する難聴を両耳に起こします。言葉の聞きとりの悪化や、雑音の中で聞こえにくいことなども加齢性難聴の特徴であり、耳鳴りを感じる人も多いようです。

「治療と予防」

加齢によって生じた難聴を治療する薬剤や、手術法はまだありません。聞こえの程度や生活における不便さによっては、補聴器を使用することで生活の質を改善できるかもしれません。将来的にはiPS細胞に代表される再生医療の発達による治療法の開発が期待されています。

加齢による難聴を予防するアンチエイジング療法として、栄養療法(カロリー制限)や各種サプリメントなどが試されています。近年、動脈硬化が難聴悪化へ影響しているという報告もあり、生活習慣や食生活の改善を行うことで、加齢性難聴を予防できるかもしれません。

「その他」

難聴によるコミュニケーション障害は、高齢者に大きな影響を与えます。外出を控えるようになる、電話を取らなくなる、といった自らを社会から遠ざけるような行動を引き起こすこともあるようです。その結果として、高齢者の難聴では「うつ」や「認知症」の発症率が高まることも知られています。適切な補聴器を使用することで、その発症を予防できるという報告もあります。

「聞こえ」や補聴器装用などで気になることがある方は、一度耳鼻咽喉科外来にてご相談ください。

ナースステーションが「スタッフステーション」になりました

5病棟師長 坪本 秀美

入院病棟を持つ病院ではどこでもある「ナースステーション」。24時間を通して看護師が詰めているため、「看護師詰所」とか「詰所」とも呼ばれています。医療系のテレビドラマの影響もあるのか、なんとなくのカッコよさからか、多くの病院ではナースステーションと表示されています。

最近、当院のナースステーションが「スタッフステーション」に変わったことをご存知でしょうか？ スタッフステーションという名称には理由があります。近年、患者さま中心の医療を実現するためにチーム医療が導入されています。チーム医療とは、「一人の患者さまに複数のメディカルスタッフ（医療専門職）が連携して治療やケアにあたること」^{※1}です。病院では、様々な職種のメディカルスタッフが働いています。^{※2} こうした異なる職種のメディカルスタッフが連携・協働し、それぞれの専門知識や技術を発揮することで、入院中や外来通院中の患者さまの生活の質（QOL）の維持・向上、患者さまの人生観を尊重した療養の実現をサポートしています。

ひと昔前は患者さまと直接関わるのは医師が看護師が多かったのですが、現在は多くの職種が患者さまのベッドサイドを訪れて支援するようになりました。複数のメディカルスタッフが患者さまについて情報交換を行い、検討する場として「スタッフステーション」という名称になりました。

スタッフステーションという名称には、「すぐ近くにその分野のプロのスタッフがいます。いつでも支援できるように控えています！」というメッセージが込められています。チーム医療では、あなたとご家族もチームのメンバーです。病院にどのような専門家がいるのかを知り、治療や療養に関する質問や悩みの相談をしてみたいはいかがでしょうか。

※1「チーム医療推進協議会」による定義

※2 当院のメディカルスタッフ
(50音順)

医師・歯科医師
看護師・准看護師
看護補助者・介護福祉士
管理栄養士
言語聴覚士
作業療法士
歯科衛生士
視能訓練士
社会福祉士
診療放射線技師
助産師
薬剤師
理学療法士
臨床検査技師
臨床工学技士



『第7回 坂本すが塾開催』

坂本すが先生
公益社団法人日本看護協会会長

平成27年8月1日(土) 第7回「坂本すが塾」が開催されました。坂本すが先生には日本看護協会の会長として公務多忙のなか、当院古林院長の私的な交友関係で協会長就任以前からお世話になっています。

今回は、院内の看護管理に携わるスタッフに、「看護管理者の生きざま」というタイトルでワークショップを実施していただき、また、近隣病院の看護師45名を招待して当院の大会議室にて「地域における包括ケアと医療」の講演を行っていただきました。

坂本先生のお話を直接聴けるというのは他院の看護師さんたちの羨望の的になっており、県内はもとより隣の香川県からも参集し、参加者は200名を超え看護界のトップとしての講義や質疑の応答からは、今後の看護のあり方や方向性など、参加者各人がそれぞれに啓発され有意義な時間を過ごした一日となりました。



● 対外活動委員会 ●

院外医療講演の報告

『糖尿病食は健康食』

7月15日(水) 午前10時30分より、久保田自治会館にて栄養管理科主任 近藤ゆかによる院外医療講演を開催しました。地域の高齢者27名の方にご参加いただきました。

糖尿病の食事についての説明では、自分に合った適正な量を3食平均的に食べる、主食・主菜・副菜の揃ったバランスの良い食事を心がける、食物繊維は血糖の上昇を抑えるためしっかり摂る、また野菜を先に食べると満腹感が得られるなどの話がありました。

最後は○×のクイズ形式でおさらいをし、周囲の人と話し合いながら答えを出し合い、笑顔あふれる医療講演となりました。



『おしっこのはなし』

8月6日(木) 午後2時より、別子銅山記念図書館にて、皮膚・排泄ケア認定看護師 水田史子による医療講演が開催されました。対象は一般市民で、44名の方が参加されました。

高齢になってくるとおしっこの悩みはつきものです。なかでも尿漏れ、頻尿などが多くの方の悩



みとなり、実際日常生活で困っている方も多く皆さん熱心に耳を傾けられ充実した講演となりました。

尿漏れが改善された症例は数例紹介され皆さん興味深く聞いていました。尿漏れを予防するための体操(骨盤体操、呼吸法)を受講者の皆さんと行いました。最後に排泄用具の説明・紹介があり、講演終了後も活発な質疑応答が行われました。今回の講演が市民の皆様への健康への一助となれば幸いです。

第5回 ICLS

外来師長 高橋 知子

平成27年8月2日 第5回 十全総合病院ICLSコースが当院で開催されました。

今までのコース運営は新居浜市完結型で、市内4病院（当院・愛媛労災病院・住友別子病院・愛媛県立新居浜病院）+新居浜消防で行っていましたが、今回のコースは高知からスーパーインストラクターをお招きし、また西条消防・十全第二病院の方にもコース運営のお手伝いをさせていただきました。

新しい風を取り入れることでコース自体活性化され、次につなげるためのいい起爆剤となりました。受講生12名・スタッフ26名でお互い楽しく学びながらそれぞれのスキルを向上させることができたと感じています。

「楽しく学ぶ」をモットーにしていますので医療資格をお持ちの方は是非機会があればご参加ください。合わせてスタッフとしての参加もお待ちしております。



「スローガン」
『ライフスタイルにあわせた糖尿病治療』

平成27年度 新居浜市公開糖尿病教室

第51回 全国糖尿病週間 平成27年11月9日(月)~11月15日(日)

日時 平成27年 **11月14日(土)** 12:30~15:30

場所 リーガロイヤルホテル新居浜 (新居浜市前田町6番9号)
お問い合わせ●十全総合病院 総務課(0897)33-1818 担当/矢野

参加費無料

血糖検査など

時間 12:30~13:00

●医療相談、糖尿病用食品等を展示

講演1 時間 13:00~14:00

『認知症について』〈仮題〉

講師/認知症疾患医療センター センター長 武田 直也
十全第二病院 院長

講演2 時間 14:10~14:40

『自慢のレシピ』

自慢のレシピ 募集中!

「ヘルシーだけどボリューム満点」「ヘルシーで簡単レシピ」などあなたの自慢のレシピを募集しています! たくさんのご応募お待ちしております。応募締切は平成27年10月16日(金)まで。ぜひご応募ください!

公演3 時間 14:50~15:30

『千里の道も一足から』

演者/じえいこー糖尿病一座

「自分たちが楽しくなければ相手には伝わらない」をチームコンセプトに平成22年11月に糖尿病を伝える何か新しい方法はないかということで「じえいこー糖尿病一座」を立ち上げました。初めてでも気楽に参加できる劇を目指しており、地域の皆様と同じ志を持った院内外のスタッフと共に活動をしていきたいと考えています。

ひとあし



第20回 十全公開糖尿病教室

【実施内容】

歩いて学ぶ糖尿病 参加費無料
十全ウォークラリー開催

日時 平成27年11月7日(土)
午後2時～4時まで(雨天中止)

開催場所 滝の宮公園

※申し込み方法等、詳しくは内科外来まで。

十全看護専門学校

電話予約が必要です各回、先着30名
※定員になり次第受付を終了いたします。

オープンキャンパス開催

開催日 平成27年9月19日(土) 9時30分～14時

在校生の生の声やアドバイスを聞けるチャンス
実習場である病院で、看護体験ができます。

学校を選ぶ時は、学習内容・行事・学校生活など、実際に自分の目や耳で確かめることが大切です。進学後の学習や学校生活についてわからないこと、何でも気軽にご相談ください。

【場所】十全看護専門学校

【内容】●看護技術の演習

●十全総合病院の見学・看護体験

●在校生とランチ&フリートーク

(ランチは学校で準備します)

●お電話でお申し込みください。

申込期限

平成27年9月11日(金)

保護者・高校の先生の同伴参加も可能です。



昨年のオープンキャンパスの様子はコチラ

十全看護専門学校

検索



お申し込み先 (0897) 33-1723
(月～金/9時～17時)

十全看護専門学校
愛媛県新居浜市北新町2-77

愛媛十全医療学院

オープンキャンパス開催

理学療法学科/作業療法学科 講義体験

【日程】9月5日(土) 12時～受付/13時～開始

オープンキャンパス限定のオリジナル授業を行います。普段の講義に近い内容で、分かりやすく楽しみながら、講義+実技を体験していただきます。



●参加のお申し込み

本年より、スマートフォン専用のwebサイトも開設しております。学院ホームページ/スマートフォン専用サイト/携帯サイト/TELからご予約ください。

住所 〒791-0385 愛媛県東温市南方561
TEL 089-966-4573
URL <http://www.esm-juzen.ac.jp>
携帯 <http://www.esm-juzen.ac.jp/k/>

診療放射線技師募集

マンモグラフィ認定資格者、または目指す方を歓迎します。

(正規もしくはパート)

お問い合わせ TEL0897-33-1818(代) 十全総合病院 放射線科 近藤・総務課 矢野まで

助産師募集

(看護師系) ワンルームマンションタイプ(UB・冷暖房完備) (研修等) スキルアップ、認定資格取得、学会出張への支援あり

院内保育・時差制勤務等あり! お気軽にご相談ください。お問い合わせ TEL0897-33-1818(代) 十全総合病院 看護部八木・総務課 矢野まで

看護補助者募集

療養上の世話や環境整備等のやりがいのある仕事です。無資格の方にも丁寧に指導します。お気軽にご相談ください。お問い合わせ TEL0897-33-1818(代) 十全総合病院 看護部八木・総務課 矢野まで

薬剤師募集

チーム医療に積極的に参加! 明るく楽しく働きましょう! お問い合わせ TEL0897-33-1818(代)

チーム医療: 化学療法管理委員会、緩和ケアチーム、糖尿病サポートチーム、感染対策チーム、栄養サポートチーム、病院食対策チーム、褥瘡対策委員会、輸血療法委員会など 十全総合病院 薬局 小笠原・総務課 矢野まで

参加費・参加申し込み不要

糖尿病教室のお知らせ



開催日	内容	担当
9/2(水)	糖尿病ってどんな病気?	医師 看護師
9/9(水)	食事療法はどうしたらいいの?	管理栄養士
9/16(水)	運動療法はどうしたらいいの?	理学療法士
9/30(水)	薬の種類を教えて! 検査のあれこれ!	薬剤師 臨床検査技師

食事、運動、薬について普段疑問に思っていることはありませんか? ぜひこの機会に解決してみては…? 新しい発見があるかも!

日時 毎週水曜日 午後2:00～ **場所** 外来棟3階 カンファレンスルーム

どなたでもお気軽にご参加ください。お申し込みは不要です。

※都合により内容が変更になる場合があります。

病院敷地内 全面禁煙

トイレや人目につかないところでの喫煙は防火管理上も大変危険ですので、喫煙はくれぐれも遠慮ください。皆様のご理解とご協力を、よろしくお願いたします。 病院長

移動図書館 青い鳥号 来院予定日

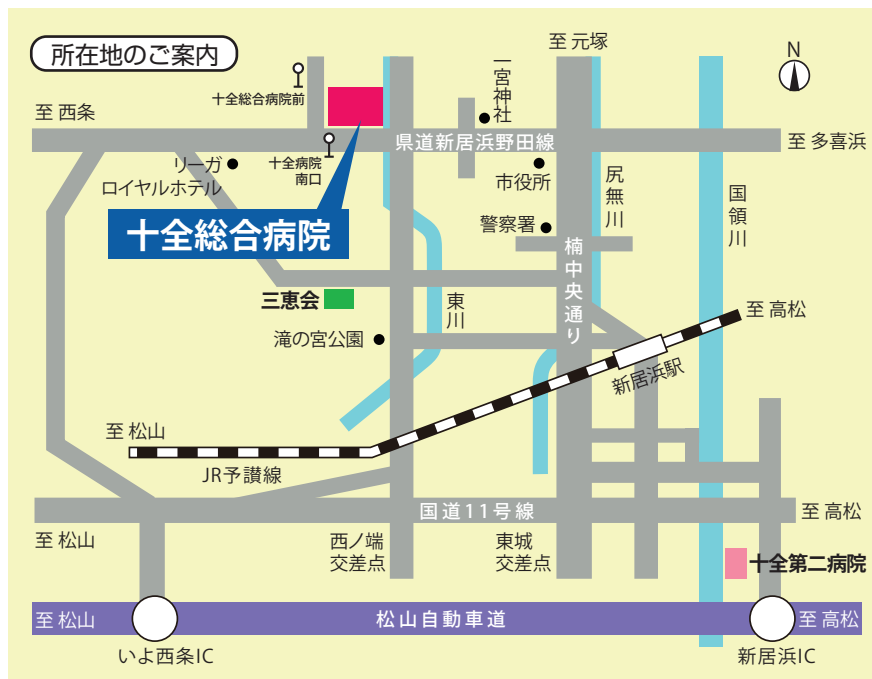
9/2(水)・16(水)

来院時間 午後3:10～3:50

お問い合わせは…

新居浜市立別子銅山記念図書館
TEL(0897)32-1911

◎悪天候や特殊な事情により、運行を中止することがあります。



交通のご案内

- 《お車》新居浜ICから約20分、いよ西条ICから約20分
【駐車場完備 272台収容可能】
- 《バス》瀬戸内バス……「十全総合病院前(広瀬→多喜浜線)」下車
「十全病院南口(今治→マイントピア別子線)」下車
- 《JR》JR予讃線……新居浜(にはま)駅下車、タクシーで約10分

患者さまの権利

私たちは患者さまとのより良い信頼関係を築くため、「患者さまの権利」を尊重します。

1. 良質で安全な医療を平等にうける権利
1. 病気の診断・治療方針・今後の見込みについて十分な説明をうける権利
1. 他院を含め他の医師の意見(セカンドオピニオン)を求める権利
1. 自分が受ける医療に参加し自ら決定する権利
1. 診療上の個人のプライバシーについて保護される権利
1. 診療記録の開示を求める権利

患者さまの責務

1. 医師が説明し同意した治療方針に協力する義務があります。
1. 自分自身の健康に関する情報はできる限り正確にお伝えください。
1. 院内の規則を守り、他の患者さまの治療に支障を来さないよう協力をお願いします。

一般財団法人 積善会 十全総合病院

〒792-8586 愛媛県新居浜市北新町1番5号
TEL(0897)33-1818 FAX(0897)37-2124

ホームページアドレス <http://jyuzen.jp/>

編集 広報誌編集活動委員会



未来が変わる。日本が変わる。
ストップ! 温暖化

医療・福祉 十全グループ

- 十全看護専門学校
あたたかい気持ちとあつい心をもった看護師の育成を図っています。
- 愛媛十全医療学院
理学療法士、作業療法士、言語聴覚士の育成校は【博く学び、深く思い、厚く思いやる】
- 愛媛十全医療学院附属病院【内科・整形外科】
生活能力の回復と維持を図っています。
- 医療法人 十全会 十全第二病院【精神科】
あたたかい心、思いやりの心、私達は心の医療を推進します。
- 社会福祉法人 三恵会
子供から高齢者まで、幅広い世代へのお世話を行っています。
総合福祉施設 やすらぎの郷
介護老人福祉施設 ハートランド三恵
介護老人保健施設 リハビリステーション三恵荘
介護老人保健施設 希望の館
障害者支援施設 三恵ホーム
児童福祉施設 十全保育園
総合福祉館 コミュニティハウス三恵
福祉館 恵海
児童福祉施設 中萩保育園
養護老人ホーム 新居浜市立慈光園



環境負荷を抑えた植物油インキと適切に管理された森林から生産された紙を使用しています。